

広次

ひろつぐ 忠彦 通信

No. 184

2010年9月5日

日本共産党大分市議団

よりよく 住み続けたいまちに みなさんの願い実現に全力をあげます

この間、みなさんから、たくさん
さんの要望が寄せられています。
敷戸新町から鷺野小学校への通
学路の改修、星和台の歩道の整
備、大学前の信号機設置など、
みなさんと力をあわせて、実現
に努力してきました。

池に落ちないか心配



「ガードレールだけでは、公
園で遊ぶ子どもが落ちないか心
配。改善してほしい」と要望が
寄せられました。現地調査をす
ると同時に、市当局に要望しま

した。このほど整備ができまし
た。公園をよく利用されている
方から「立派なものができてよ
かった」と喜ばれました。

遊歩道に竹がはびこって

「遊歩道が竹で覆われ、歩か
れない」と、要望が寄せられて
いました。みなさんのご協力も
得ながら実現できました。散歩
をされていた方からは「このこ
のように、小さい犬も通れるよ
うになってよかった」と感想が
寄せられました。



要求実現これからも

国道442号の整備を

「雨が降ると、はねた水をよけ
るため、傘が2本いる」「歩道が

狭く、通れない」「歩道の真ん中
に電柱があり危険」と、国道4
42号改修の声が寄せられまし



た。住民のみなさんと堤栄三県
議（写真中央）と現地調査をし
ながら、県土木事務所に要望し
ました。「住み続けたい町に」、
みなさんの願い実現のために、
ひきつづきががんばります。



日出生台演習場で、榴弾砲の破片が落下した付近の県道に立つひろつぐ。記事は次号で。

日ごろの11つ

8月8・9日

原水爆禁止世

界大会・長崎に参加してきま
した。今年の世界大会は、5
月の核不拡散検討会議の成
功を受けての大会でした。国
連代表、各国政府代表が参加
するなど、国
連潘基文事務
総長がメッセ
ージを寄せる
など、大きな
成果をおさめ
ました。



日本共産党と広次

前号の『原理研』とは、悪
徳なつば売りなどで知られ
る統一教会の学生組織です。
さて、私の所属する生物科
クラスには男性が少なく、
（女性でもいいと思うので
すが…）学生自治会へのクラ
ス代表に選ばれることがし
ばしばでした。会議に出れば
「一言言いたい」性格が、自
治会執行部の方の目にとま
ったようです。よく話すよう
になりました。（続）